

AKAMATSU

赤松公民館だより

ふれあう心 広がる笑顔

2020(令和2年)



10月号

赤松校区のいま (7月末現在)

人口	8,259人
男	3,839人
女	4,420人
世帯数	3,858世帯

発行：佐賀市立赤松公民館
〒840-0022
佐賀市中の館町4番10号
TEL・FAX (23) 6002
E-mail : kakamatsu@city.saga.lg.jp

新型コロナウイルス感染症に伴う人権への配慮について

新型コロナウイルスに感染した人や医療従事者及びその家族、外国人の方々等に対して、誤解や偏見に基づく不当な差別やいじめ、風評被害は決してあってはなりません。

様々な場面において「もし自分だったら」と考え、人権に配慮した言動に努めましょう。

ひとりで悩まずご相談ください

◇みんなの人権110番 (法務局)

0570-003-110 (8時30分~17時15分)

◇人権啓発センターさが (佐賀県)

0952-25-7229 (9時~17時)

◇人権・心配ごと相談 (佐賀市)

毎週火曜日13時30分~16時30分

本庁1階市民相談コーナー

※支所は月1回程度実施

[問い合わせ] **0952-40-7085**



人権イメージキャラクター
AKENEとるる

毎月1日は「いじめ・いのちを考える日」です。毎月11日は「人権を考える日」です。

佐賀市/佐賀・武雄人権啓発活動地域ネットワーク協議会

[問い合わせ] 佐賀市 人権・同和政策・男女参画課 TEL0952-40-7367

第3回赤松防災フォーラムを開催!

講師 内海慎一さん(Life Work) 向井浩史さん(一級建築士)

昨年の8月28日に発生した佐賀豪雨では、赤松校区も260件の床上・床下浸水の被害を受けました。これから台風シーズンを迎えるにあたって、避難所設置訓練としてペーパー・パーティー・システム(PPS)やハニカムベッドの組み立て体験を行いました。

講師の内海さんは、全国の被災地でパーティーづくりの支援をされています。今回は大阪からオンラインでの指導をお願いしました。

また、向井さんは建築士の視点から、「災害は忘れた頃来る」と題して、浸水被害を受けた後の注意点について、わかりやすくお話していただきました。年々厳しくなる自然災害に立ち向かうために、事前の備えと知識を持つことが重要と感じました。



8月30日(日)



今年も開催予定です

鯨の門まつり



猛暑を避けるため昨年、開催時期を夏から秋に変更した「鯨の門まつり」。今年はさらにコロナ禍が加わり、赤松まちづくり協議会では開催を巡って様々な協議を重ねています。役員会で大筋固まったのは3密を避け、ソーシャルディスタンスをしっかりと取り、マスクや消毒を徹底するなど対策をとった上で、実施するという方向でいろいろの企画を検討中です。

詳細が決定しましたら、校区の皆様にお知らせいたします。

また、下記の行事についてコロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となりました。



昨年の様子

中止 第65回校区民体育大会(10月11日) **中止** 赤松小学校PTAふれあいバザー(11月予定)

秋のみどりを楽しむ教室

秋の花のコンテナガーデニング(寄せ植え)を楽しみましょう。

- 日時** 11月2日(月) 10:00~11:30
- 場所** 赤松公民館 集会室
- 講師** 中川達也さん(緑のカウンセラー)
- 参加費** 1,000円(花苗、鉢代)
- 準備するもの** 移植ごて、軍手
- 申込締切** 10月28日(水)



親子ものづくり体験第1弾

美味しい燻製(スモーク)づくり体験

親子で協力し楽しみながら、ものづくり体験活動を行います。今回は段ボールを使って簡単で美味しい燻製(スモーク)づくりを体験します。

- 日時** 10月31日(土) 10:00~12:00
- 場所** 赤松公民館
- 講師** 吉永雅紀さん
(多久市中央公民館長、キャンプ指導員)
- 参加対象** 親子(子どもは小学生以上)、その他の方も可
- 参加費** 300円(一人)
※定員20名 先着順!
- 申込締切** 10月23日(金)
※問い合わせは公民館へ



赤松人権ふれあい学級

8月から、地域の皆さんと一緒に人権について学んでいます。「人権」というと何か堅苦しく難しく考えがちですが、わたしたち一人一人が地域の中で幸せに暮らすために、お互いを認めあうことの大切さを、講師のお話の中から感じています。第2回は9月28日(月)「こどもと人権」第3回は10月26日(月)「同和問題」でそれぞれ10時からです。みなさんのご参加をお待ちしています。



主催・共催講座のご報告

赤松子育てサロン

7月22日(水)

5月、6月の子育てサロンは新型コロナ感染予防のために中止していたので、7月になってやっと今年度初めての子育てサロンを実施することができました。

元気に参加してくれた9組のママと子どもたちは、食改善の嶺川さんと原淵さんにお手伝いをしていただき、手で丸めるクッキーづくりを行いました。ソーシャルディスタンスを保ちながら、焼きあがったクッキーをおいしくいただきました。



さが学講座

第2回 7月27日(月)「鍋島家の女性たち -藩主正室の政治性と暮らしぶり-」

講師 藤井祐介さん(佐賀城本丸歴史館学芸員)

本丸歴史館で開催された同名の企画展にちなんで藤井学芸員さんにお話をいただきました。将軍家、大名家、公家との縁戚関係を構築するために藩主の縁組や鍋島藩の姫君の嫁ぎ先が決められました。こうして鍋島藩は大名権威を上昇させ、政治的ネットワークを形成していったそうです。政略結婚が常識の時代も歴代藩主の願いは奥の融和。そこは現代と同じですね。正室や姫君たちのエピソードも交えた藤井先生のお話を鍋島藩の奥の様子を想像しながら聴かせていただきました。



第3回 8月24日(月)「佐賀藩家老鍋島主水家 -創出の背景を中心に-」

講師 藤井祐介さん(佐賀城本丸歴史館学芸員)

勝茂公出生前、藩祖直茂公には世継ぎとなる男の子がいなかったので、直茂の正室彦鶴の実家である石井家から茂里を養子に迎えます。その後、勝茂公が誕生しますが、茂里が大変優れた人物だったので、「勝茂の後見として政務を行って欲しい」という直茂公の願いで茂里はそのまま鍋島家に残ることになります。茂里は九州平定で直茂の先鋒を務め、「文禄・慶長の役」に参陣、また関ヶ原の戦い後には「立花攻め」で戦功をあげ、鍋島主水家として鍋島藩の政治中枢として重要な位置を占めるようになりました。

さが学は毎回、多数の方に受講を希望していただいておりますが、新型コロナ感染拡大防止の観点から参加人数を制限せざるをえません。そこで、少しでも多くの方に聴講していただけるように、会場を2つにわけ、合わせて40名程度の方に参加していただくことができました。今後も感染防止対策に知恵を絞りながら、みなさんの学びの意欲に寄り添っていきたくと考えています。



自転車運転中のスマホ操作 禁止です！(罰則:5万円以下の罰金)

他にも、飲酒運転・二人乗り・並進・傘さし運転・ヘッドホン等をしながらなど周囲の音が聞こえない状態での運転は禁止されています。

夜間のライト点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認を行いましょ。



「街角リポート」

街のアーティストとして 赤松校区を明るくするお手伝いを

鬼丸町体協代表理事 大坪 康隆さん

十一年前にUターンで佐賀に帰ってきました。久しぶりの佐賀。嬉しいやら懐かしいやら複雑な心境の中、以前の活気を失った佐賀を見て「故郷を元気にしたい」という気持ちで芽生えてきました。しかし、何をやっていいのかわからない。暇を持て余していた私は、以前から興味があった「色」について学習を始めました。何の知識も、何の芸術的センスもなくただただ憧れの分野でした。そのためハードルも高かったのですが、二年間の独学を経て、文科省後援ATF色彩検定を受験しました。その結果、なんと「色彩コーディネーター(二級)」を取得することができました。

このスタートを何とか活かしたいが、はてどうしたものか？街の方々とコミュニケーションを図っているうちに、佐賀城下ほたる保存会からノボリ旗の作成依頼をいただきました。快くお受けしたのはいいですが、なかなかデザインのアイディアが浮かばない。机上の空論ではダメだと思い、佐賀城下ほたるの里(サガテレビ前の川)に趣きました。清らかな川の流れ、風にそよぐ柳の木を見ているうち、そこで係留して光るほたるの姿が脳裏に浮かんできました。「これだ!」と思い、閃きを温めながら家に帰って早速制作開始。描いては消し、描いては消し……

試行錯誤の末、何とか形になり保存会へ提示。お陰様で高評価をいただき、毎年五月〜七月にかけて同場所に立てることとなりました。佐賀城下ほたるの里の青いノボリ旗、皆さんも一度はお目にされているのではないのでしょうか。

その後、赤松校区民体育祭でひととき目を引いたオレンジ色の「鬼丸自治会Tシャツ」、毎年開催の赤松校区民体育祭の「ホスター」、毎年十一月開催の「鯨の門祭り」のノボリ旗、まちづくり協議会(まなび部会)のユニフォーム制作などをさせていたただいております。これからも微力ではありますが、縁の下でジワジワとお役に立てればと思います。



お住まいの近くで受けられる! 佐賀市出張健診

今年も赤松公民館で出張健診を行います。特定健診が1,000円で受診できます! まずはお電話でご予約を!!

日時 令和2年12月7日(月)
9時~11時(要予約)

予約先 佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター **電話 37-3315**



予約期限 令和2年11月28日(土)まで
(健診前日まで予約可能ですが、できるだけ上記の日程までにご予約ください)

詳細については次回の公民館だよりにてお知らせいたします。

※お問い合わせは
佐賀市役所健康づくり課(電話 40-7281)まで

子どもたちの思い 受けとめよう!

校区少年の主張大会

地域子どもたちが、日頃何を考えているのか、どんなことを思っているのかを発表することで、子どもたちは社会に目を向け、また地域の大人は青少年の健全育成に対する理解を深める大切な機会です。校区内の小中学校に通う児童、生徒たちが堂々と発表してくれます。ぜひみなさん応援にきてください。同時に、令和2年度佐賀市青少年健全育成に関する標語校区入賞者の表彰式も行います。



昨年の大会

日時 10月25日(日) 9:30~
場所 赤松公民館 集会室
主催 赤松校区青少年健全育成会



行事予定

10月

- 7日(水) 民生児童委員会
気ばろう会 将棋のひろば
- 8日(木) ピヨピヨひろば
- 14日(水) 気ばろう会 将棋のひろば
赤松子育てサロン
ピヨピヨひろば
- 15日(木) 自治会長会
- 16日(金) 赤松えがお食堂
- 17日(土) 休館日
- 18日(日) さが学講座
- 19日(月) 気ばろう会 将棋のひろば
- 21日(水) ピヨピヨひろば
- 22日(木) 国勢調査受付審査会
- 24日(土) 赤松校区少年の主張大会
- 25日(日) 人権ふれあい学級③
- 26日(月) 気ばろう会 将棋のひろば
- 28日(水) 親子ものづくり教室(燻製体験)
- 31日(土)

11月

- 2日(日) みどりを楽しむ教室(秋)
- 4日(水) 気ばろう会 将棋のひろば
- 5日(木) ピヨピヨひろば
- 10日(火) 民生児童委員会
- 11日(水) 気ばろう会 将棋のひろば
- 12日(木) ピヨピヨひろば
- 15日(日) 休館日
- 16日(月) さが学講座
- 18日(水) 自治会長会
気ばろう会 将棋のひろば
- 19日(木) ピヨピヨひろば
- 25日(水) 気ばろう会 将棋のひろば
- 26日(木) ピヨピヨひろば
- 30日(月) 人権ふれあい学級④



※新型コロナウイルスの状況により、予定・内容は変更する場合があります。